

令和元年度 財源活用事業の実績について

整理番号	事業名	活動指標	指標	内容
			実績	
1-①	地域学習会(出前講座)	説明会等の開催回数	12回 12回	希望のあった地域等で出前講座を実施するとともに、東部交流会館(2回)及び南加茂台公民館(4回)において公民館講座(後期)を開講しました。
1-②	市民提案型ごみ減量活動等補助金	市民提案型ごみ減量活動等補助金の交付件数	6件 7件	先進のごみ減量等モデル事業に5件、地域内ごみ減量等推進事業に2件の申請があり、審議会の審査結果を踏まえ、補助金を交付しました。
1-③	不法投棄対策	不法投棄等監視カメラの貸出件数	6件 2件	太陽光発電駆動式監視カメラシステム2基を調達し、地域への貸与制度を開始しました。申請に基づき2地域へ貸与しました。
1-④	情報発信事業	「もったいない便り」の市広報紙への折込回数	6回 6回	ごみの減量や再資源化に関する情報を発信する情報紙「MOTTAINAI便り」の発行を6月から開始し、偶数月の市広報紙へ折り込んで発行しました。
1-⑤	市民活動の表彰制度	表彰事例の数	3件 3件	「わが家のごみ減量アイデア大賞」として、家庭で取り組める身近な減量アイデアを募集しました。審議会の選考結果を踏まえ、3アイデア14名を表彰しました。
2-①	リサイクル活動の拠点の確保	環境団体の情報発信 (市広報紙への掲載回数)	12回 12回	市民参加型のリサイクル活動を市内10会場で16回開催し、約630名にご参加いただきました。
2-②	古紙集団回収事業の充実	可燃ごみ排出原単位に含まれる雑がみの重量	— 32.9g/人・日	オリジナル雑がみ袋を作成し、転入者へ配布しています。また11月には、古紙集団回収団体を対象に、雑がみ説明会を開催し、オリジナル雑がみ袋を配布しました。
2-③	生ごみ処理容器の普及促進	ダンボールコンポスト講習会の参加者数	300人 227人	ダンボールコンポスト講習会を15回開催しました。新たな取り組みとして、夏休みを利用したチャレンジ講座も開催しました。
2-④	使用済み食用油再資源化事業	使用済み食用油回収拠点の箇所数	3箇所 4箇所	8月から市内3か所(市役所本庁舎及び両支所)に回収拠点を設置し、3月には更にマンション管理組合に1か所設置しました。796kgを回収しました。
2-⑤	ごみ分別アプリ配信事業	ごみ分別アプリの利用者数	3,000人 2,971人	12月よりAndroid版、iOS/iPadOS版について配信を開始しました。また、商業施設等においてアプリの啓発及び操作説明会を開催しました。
3-①	生ごみの再資源化事業	給食堆肥の市内消費量	5.0t 7.9t	学校等において学校給食の調理残渣を含む堆肥を利用いただき、あわせて資源循環について説明しました。(棚倉小学校、木津高等学校等)
3-②	レジ袋削減の促進	小売店等へ削減を働きかけた回数	1回 1回	国が制度化するレジ袋有料義務化に協力を求めるとともに、指定袋取扱店に対しアンケート調査を実施しました。
3-③	学校等における環境学習への支援	環境学習の実施校数(累積)	3校 7校	学校の環境学習へ職員を派遣し、ごみ処理や資源循環について説明しました。
先行	防鳥ネット無償貸与事業		— 54件	地域からの申請に基づき、20地域54拠点へ大23枚、小33枚貸与しました。
先行	ごみ集積拠点設置等補助金		— 19件	地域からの申請に基づき、11地域19拠点へ補助金を交付しました。新規設置15件、修繕4件

※ 1. 環境意識啓発 2. 家庭系可燃ごみの減量等 3. 政策統合